



## ★ 研修医のご紹介 ★

現在、札幌皮膚病理診断科およびAckerman記念札幌皮膚病理研究所では、4名の先生が研修をされています。今月号では、各先生をご紹介いたします。

24日から26日まで、2004年に研修にいらしていた井上智子先生も、研修にいらっしやいました。

再会を祝した食事会での記念撮影です。写真前列左から、井上智子先生、木村院長、木曾雅子先生  
後列左から、刈谷嘉之先生、後藤啓介先生、阿南隆先生



### 阿南 隆 先生

はじめまして阿南隆（あなんたかし）と申します。6月から当研究所にて研修を受けさせていただいております。研修を通じて皮膚病理診断の技術を磨くだけでなく、木村先生の“鉄”（哲）学も吸収したいと思っております。また、あこがれの地、北海道（札幌）での生活もenjoyしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 刈谷 嘉之 先生

4月から半年間の予定で研修をさせていただいております。内科医を経て、現在は病理医をしておりますが、以前より皮膚に興味があったことや、木村先生の講演を学会で聴いて皮膚病理を専門とされている先生がいることを知り、いつかこちらで研修を受けてみたいと思っておりました。このように感じるようになってから、あっという間に3~4年経ってしまい、昨年暮れにいざ研修申し込みをしてみると、キャンセル待ち状態で絶望的に気分が打ち拉がれていました。しかし年明けに4月から研修可能という連絡をいただき、晴れて札幌での生活が始まりました。

研修は午前7時半から午後5時頃まで。1日に150件前後の検体を一緒に検鏡して、報告書を作成する過程を見学させていただいております。とにかく1日に処理する検体量の多さに驚きましたが、この量を淡々とこなす木村先生の診断のスピード、正確さにはさらに驚かされました。そして、病理標本にある所見を丁寧に拾い上げて、いろいろな可能性を考慮して鑑別疾患をあげた後、臨床情報と照らし合わせて診断を確定する過程を目の当たりにすると、思わず爽快な気分になってしまいます。また私のように、皮膚科の臨床経験がなく、基礎知識に乏しい者にとっては、臨床の解説をしていただけるのも大変勉強になります。今までは本を読んでもなかなか理解しにくかったことも、木村先生の解説付きで、数多くの症例を経験すると、疾患概念を少しずつ理解できるようになってきていることを実感しています。

またスタッフの方々も親切ですし、現在いらしている3名の先生方とも和気あいあい（！？）とした雰囲気の中で研修を受けることができ、充実した毎日を送っています。月~金曜は標本漬けの毎日を送っていますが、土日は研修が休みなため、週末には観光やグルメなど北海道についての研修も頑張りたいと思っています。

### 木曾 雅子 先生

2009年5月より研修させていただくことになりました。新日鐵広畑病院在職中には諸先生方、スタッフの皆様には大変お世話になりました。これまでの経験を生かし、皮膚病理の研修を経てより疾患の理解を深め、また臨床に生かされるよう、この貴重な機会を充実したものにしたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 後藤 啓介 先生

海南病院病理部の後藤啓介と申します。4月から7月までの4ヶ月間、研修させていただく予定です。毎週火~木曜日だけの研修のため、スタッフや研修同期の方々にはいろいろとご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

研修が始まって2ヶ月が過ぎましたが、この期間だけでも膨大な数の標本を見ることができ、頭の中で診断基準の整理が付き、アルゴリズムに基づいてスピーディーに診断できるようになりました。

また、北大の病理部や皮膚科と接する機会も多く、彼らの皮膚病理診断のレベルの高さに刺激を受ける毎日でもあります。残りの期間も1ヶ月半となりましたが、有意義な時間となるよう頑張ります。

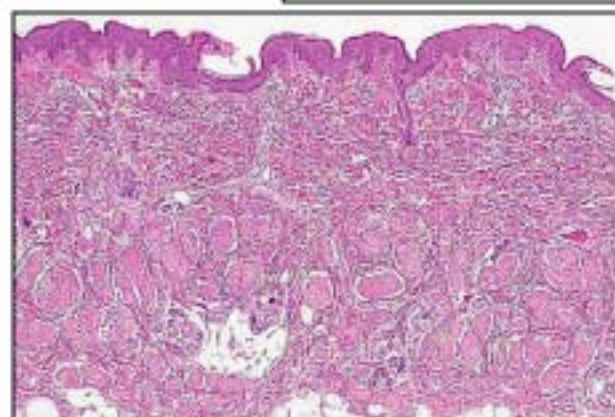
初夏のさわやかな北海道で、充実した研修期間をお過ごしください。



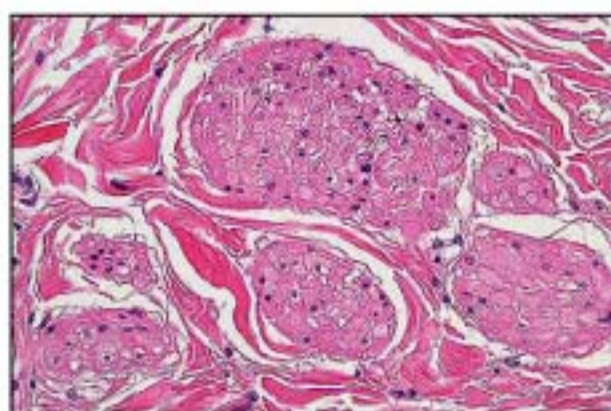


## 今月の症例

年齢不明、女性 生検部位：背部 臨床診断：fatty degeneration (back)  
病理組織診断：Smooth muscle hamartoma



真皮全層と皮下脂肪組織にエオジンで好性に赤く染色された線維成分が増加している。



増殖しているのは平滑筋線維で種々の方向に走行している。

## What's new



研修医の後藤啓介先生が、5月29日にお誕生を迎えられました。職員全員で「HAPPY BIRTHDAY」の歌を合唱し、お花をプレゼント。ケーキを囲んで小さなパーティーをいたしました。この1年が後藤先生にとって、幸せいっぱいになりますよう、お祈りしております・・・。



## セミナー情報

皮膚病理講座

検索

お申込みはホームページからが便利です

<専門医試験前に知識の整理をしたい方の参加に最適です。過去問も解説します>

**皮膚病理講座 基礎編 神戸会場**「病理用語と各種皮膚疾患の病理組織像の解説」

日時：2009年7月19日（日）10時～17時 7月20日（月祝）9時～16時

会場：神戸大学 医学部 大講義室（神戸市中央区楠町7丁目）

まもなく開催

さらに詳しく皮膚病理診断学を学びたい方にはこちら！

**第2回 皮膚病理講座 診断編**「皮膚病理診断への第一歩」（東京）

日時 2009年11月22日（日）10時～17時 11月23日（月祝）9時～16時

会場 日本医科大学 第3講堂（教育棟3階）

- ・各種皮膚疾患の病理組織像を理解する。
- ・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握する。
- ・「絵あわせ診断法」のために必要な病理組織像を覚え、「パターン分類とアルゴリズム分析診断法」を理解する。

## 今後の予定



2009.7.10-13 第4回日本・豪州合同皮膚科学会 於：北海道大学学術交流会館  
Topix 講演 <Dermatopathology up date>

1. Poroma, 2. Myopericytoma, 3. Xanthogranuloma, 4. Acquired melanocytic nevus on the sole, and 5. Prurigo multiforme chronica and Papulo-erythroderma(Ofuji)

2009.7.19-20 第10回皮膚病理講座 基礎編 神戸会場 於：神戸大学

発行：札幌皮膚病理診断科

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: http://www.sapporo-dermpath.com 編集担当：高野 敦子